

特殊車両の誘導車の配置条件の合理化について

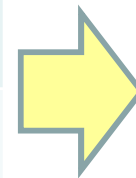
物流業界における人手不足の解消や生産性の向上を後押しするため、特殊車両の運転者と講習を受講した誘導車の運転者の緊密な連携を前提に、道路の構造の保全や交通の安全の確保を図りつつ、通行条件を合理化。

見直しの主な内容

○誘導車の配置

《現行》

	通行条件の内容
橋梁等 (重量C・D条件)	前後2台の誘導車を配置
交差点、トンネル等 (寸法C条件)	前後2台の誘導車を配置



	通行条件の内容
橋梁等 (重量C・D条件)	後1台の誘導車を配置 (D条件の場合、すれ違い等の際、一時停止)
交差点、トンネル等 (寸法C条件)	前1台の誘導車を配置



ガイドラインを策定し、**誘導車の役割や誘導方法、特殊車両の通行方法等を明確化**

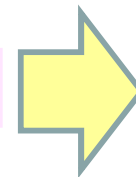
→ これまで2台に期待されていた役割を1台で果たすことが可能に



○誘導車の運転者

《現行》

運転者	誰でも可
-----	------



運転者	ガイドラインに基づく講習※受講者に限定
-----	---------------------

※国交省がオンライン上で提供等